

『みんなの防災フェア』に出展しました ～ 土石流3Dシアターを約480人が体験 ～

災害時に最前線ではたらく仕事の体験コーナーや防災関係車両展示コーナーなどを通じて、楽しく正しく防災の知識について学ぶことができる、『みんなの防災フェア&スマートエネルギーフェア2023』が令和5年9月23日(土)・24日(日)にハイブ長岡において開催され、湯沢砂防事務所も出展しました。

2日間で20,887人(主催者発表)が来場し、湯沢砂防事務所コーナーにも2日間で約480人が訪れました。「土石流3Dシアター(土石流3D体験装置)」では土石流の疑似体験、「パネル展示」では土砂災害や砂防堰堤のはたらき等について紹介を行いました。

土石流疑似体験を終えた体験者からは、「はじめて土石流を知った、少しこわかった。」や「土石流の主な兆候が分かった。」といった声を聞くことができました。

地域のハザードマップを確認するなど、いざという時の情報収集や避難といった命を守る行動を考えてもらう機会になったのではないかと思います。

湯沢砂防事務所コーナー



土石流3Dシアター パネル展示



土石流3Dシアター内
(3Dメガネをかけて疑似体験)



パネルで土砂災害を学ぶ

その他コーナーなど



開会式



降雨体験装置
(国土交通省)

起震車
(長岡市)



TeNYの取材を受けました。
1ヶ月後くらいにTeNYの
YouTubeチャンネルに掲載
される予定です。